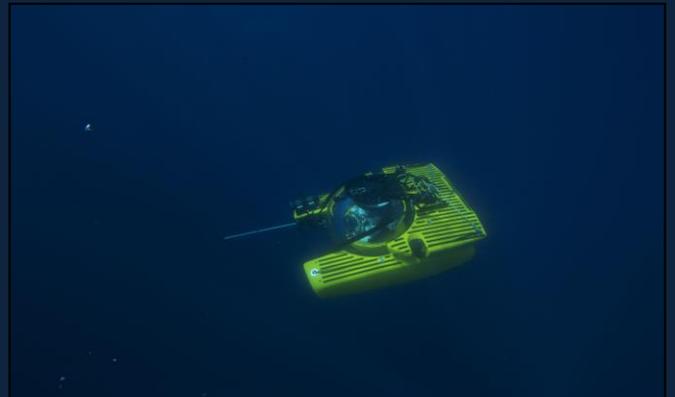


窪寺恒己さん講演会

ダイオウイカ、奇跡の遭遇

16世紀中頃から始まる大航海時代、海の魔物と恐れられていた謎の生き物、巨大イカ、それがダイオウイカ。ギネスブックによると14.3mという記録もあるそうです。世界で初めてダイオウイカの生態撮影に成功された窪寺恒己さんをお招きし、今回の大規模プロジェクトについて語っていただきます。



- ◇日時 3月1日(土) 午後3時30分～(開場:午後3時)
- ◇場所 津図書館2階 視聴覚室
- ◇定員 100名 ◇対象 小学生以上(低学年の場合は保護者同伴)
- ◇参加費 無料(入場整理券が必要)
- ◇整理券 2月8日(土)午前9時より、津図書館1階にて配布します。電話での受付はありません。

<窪寺 恒己さんプロフィール>



国立科学博物館・標本資料センター・コレクションディレクター
(兼任:分子生物多様性研究資料センター長)

1951年東京生まれ。北海道大学水産学部卒業。北海道大学大学院水産学研究博士課程単位取得の後、退学。

1982年、水産学博士。1982-83年、米国オレゴン州立大学海洋学部研究助手。1984年より国立科学博物館動物研究部の研究官、主任研究官、室長、研究グループ長を経て2011年より現職。2002年から小笠原近海で中深海性の大型イカ類研究を始め、2012年7月、NHK・Discovery Channelと国立科学博物館の共同プロジェクトでダイオウイカの生態映像の撮影に成功し、2013年1月にはNHKスペシャル番組・ディスカバリーチャンネル自然番組として発信され、世界中を驚愕させる。著作に「ダイオウイカ、奇跡の遭遇」(新潮社)「深海の怪物ダイオウイカを追え!」(ポプラ社)など。

主催:津市津図書館